

閉会中の

営業戦略農林水産委員会 (加藤明良委員長)

江戸時代の商家を改築した観光施設と6次産業化の取り組みを調査 (5/15)

お休み処 坂長 (古河市)

「お休み処 坂長」は、登録有形文化財に指定された江戸時代の商家を改築した新たな観光施設で、特産品を販売するほか、飲食店やギャラリーを備え、市民の交流の拠点ともなっています。

施設の概要や取り組みなどについて説明を受けた後、蔵を改築した施設などの視察を行いました。



施設を視察する委員

倉持ピッグファウム(株)

「ぶーぶー～豚職人工房～」(下妻市)

倉持ピッグファウム(株)は、種豚の生産から高品質な豚肉の生産、加工、販売までを行っており、6次産業化に係る総合化事業計画の認定を受け、「伝説の下妻金豚」ブランドとして販売しています。

同社の概要や販売戦略等について説明を受けた後、直営店の視察を行いました。



ブランド豚の販売戦略について説明を受ける委員

土木企業委員会 (島田幸三委員長)

茨城港常陸那珂港区整備事業と都市計画道路鮎川停車場線整備事業を調査 (5/10)

茨城港常陸那珂港区整備事業 (ひたちなか市・東海村)

本港区は、首都圏の経済活動などを支援すると同時に、東京湾沿岸地域の港湾物流機能を補完する港湾です。貨物量の増加への対応や企業立地の促進、船舶利用の安全性向上を図るため、港湾施設や港湾関連用地などの整備を進めています。

本事業の進捗状況について、茨城港湾事務所から説明を受けた後、現地調査を実施しました。



事業の進捗状況について説明を受ける委員

都市計画道路鮎川停車場線整備事業 (日立市)

本路線は、日立市の南北軸である現道の国道6号と国道245号を東西に結び、さらに、国の事業で進められている国道6号日立バイパスとも接続する延長850mの主要幹線道路です。

本路線の整備により、慢性化した日立市内の著しい渋滞の緩和、災害時における緊急輸送道路の機能強化、さらに、国道6号日立バイパスとの接続により新たな交通ネットワークの形成が期待されています。

本路線の整備状況について、高萩工事事務所から説明を受けた後、現地調査を実施しました。



路線整備状況について説明を受ける委員

文教警察委員会 (星田弘司委員長)

茨城国体・全国障害者スポーツ大会競技会場と安全運転中央研修所を調査 (5/24)

茨城国体・全国障害者スポーツ大会競技会場
[アダストリアみとアリーナ] (水戸市)

アダストリアみとアリーナは、収容人員5千人を誇るメインアリーナをはじめ、サブアリーナやトレーニング室、多目的室など、多様な室内スポーツに対応した施設を有する県内最大級の体育館で、今年4月にオープンしました。

体育館の概要や整備状況の説明を受けるとともに、アリーナなど体育館の設備の視察を行いました。



アリーナを視察する委員

自動車安全運転センター 安全運転中央研修所
(ひたちなか市)

自動車安全運転センター安全運転中央研修所は、自動車安全運転センター法に基づき、平成3年5月に開所しました。

研修内容の多くは、警察や消防などの緊急自動車を運転するための講習や自動車教習所の研修が主ですが、一般企業向けの研修も行っています。

安全運転中央研修所の概要の説明を受けるとともに、ハイドロプレーニング現象などの同乗体験をしました。



研修内容の説明を受ける委員